

防災マップで 確認しましょう



防災マップを4年ぶりに更新し、4月に全戸配布しました。災害から身を守るためには、まず、自分の住む地域の災害の地域性を知り、具体的にイメージすることが重要です。災害危険箇所を確認するだけでなく、各家庭や地域において、災害に備えるための話し合いの資料としてご活用ください。

富士山噴火

富士山は、1707年に、宝永火口から噴火した後、現在まで静かな状態が続いています。



しかし、地下深くでは、今でもマグマが活動している活火山です。噴火した場合に想定される影響範囲（溶岩流、火砕流、噴石、降灰など）と、噴火警報や噴火警戒レベルなどの情報の意味を理解し、避難すべき段階をあらかじめご確認ください。

↓防災マップ12・13ページを確認

土砂災害

土砂災害とは、崖崩れ、土石流、地すべりのことを言い、勾配の急な山や崖、溪流のある地域に発生します。土砂災害のほとんどは、雨や地震に起因して突然発生します。雨に起因するものは、事前に情報収集すれば、避難することができます。



大雨が予想される場合には、気象情報の収集を行い、身の危険を感じたら、早目の避難を心がけてください。

↓防災マップ11ページを確認

洪水災害

予想される地域に住んでいる人は、事前に、避難目標地点や避難経路を決めておき、いざというときに、迅速かつ確に避難できるように、自分だけの避難マップをつくっておきましょう。

↓防災マップ3・4ページを確認

近年、全国的に集中豪雨が増加し、短時間で河川が増水して被害が発生する事例がふえています。市では、富士川、潤井川、沼川、小潤井川、和田川、滝川、赤淵川、江尾江川の洪水ハザードマップを作成しました。市ウェブサイトでもご覧になれます。

↓防災マップ7・8ページを確認

※対象地区に配布されている下のハザードマップもあわせてごらんください。



消費しながら備蓄していく方法)を用いて、準備するようにしましょう。

↓防災マップ25ページを確認

総合防災訓練に参加しましょう

毎年、9月1日に、国・県・市が一体となって、防災訓練を実施しています。また、各自主防災組織でも、9月1日を中心に、防災訓練が行われますので、積極的に参加しましょう。

ぼう Bousai NO.14

ことし初開催する防災に関するイベントです。幅広い世代の皆さんが、防災について、学ぶ機会になります。入場は無料。ぜひ、お越しください。

とき/11月16日(日)

会場/ふじさんめっせ

内容/地震体験車、応急救護、初期消火、自衛隊による炊き出しなどの体験メニュー、防災講演会や関係機関による展示、消防士や自衛隊などの制服を着て写真が撮れるなりきりキッズコーナーなど



防災危機管理課

☎(55)2715 ☎(51)2040

✉ bousai@div.city.fuji.shizuoka.jp